

使用上の注意事項！！

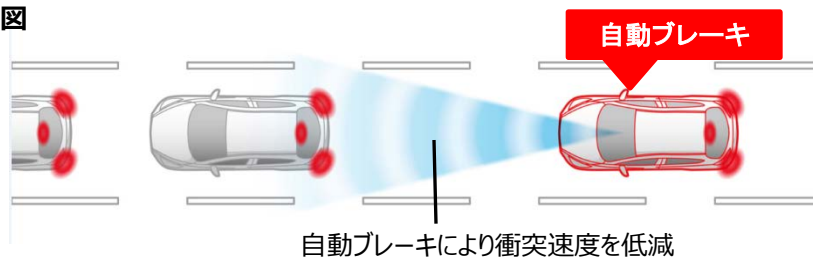
SCBS（スマート・シティ・ブレーキ・サポート）

■ 低速時の衝突被害を、ブレーキの自動制御で軽減

約4～30Km/hでの低速走行中、フロントガラスに設置した、近距離を高精度で検知できる近赤外線レーザーセンサーで先行車を捉え、衝突の危険性が高いと判断すると、ブレーキを自動制御します。このとき、ドライバーがブレーキペダルを踏むと、ブレーキは即座に強い制動力を発揮。ドライバーがブレーキ操作などを行わなかった場合には、自動的にブレーキをかけて衝突回避をサポート、もしくは衝突による被害の低減を図ります。

- * SCBSは、対象物（レーザー光を反射しにくい形状の車両など）、天候状況（雨・雪・霧など）、道路状況（カーブが連続する道路など）などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
- * SCBSは、ドライバーの安全運転を前提としたシステムであり、事故被害の軽減を目的としています。したがって、各機能には限界がありますので過信せず、安全運転を心がけてください。

SCBS イメージ図



その他、MAZDA OFFICIAL WEB SITE をご確認ください。

使用上の注意事項！！

LDWS（レーンデパーチャーワーニングシステム）

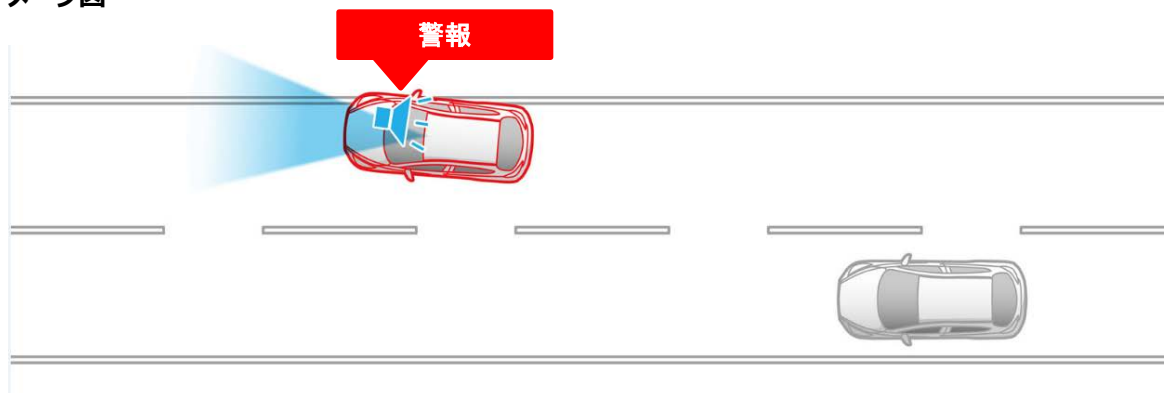
LDWS（車線逸脱警報システム）は、道路上の車線を感知し、車両が車線を逸脱することを予測してドライバーに警告するシステムです。

車線逸脱による事故は、死亡率が高く危険な事故形態と言われています。直線状態が続き漫然とした運転になりがちな高速道路などで特に効果的なシステムです。

ウインカー操作している場合や加速している場合など、ドライバーが意図的に車線をまたぐ運転をしていると認識した場合には、警告をキャンセルするように工夫しています。

- * LDWSは、天候状況（雨・雪・霧など）、道路状況（急カーブ・起伏が激しい・車線の白線（黄線）が見えにくいなど）などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
- * LDWSは、ドライバーの安全運転を前提としたシステムであり、事故被害の軽減を目的としています。したがって、各機能には限界がありますので過信せず、安全運転を心がけてください。

イメージ図



その他、MAZDA OFFICIAL WEB SITE をご確認ください。